最もやっていてよかったと思う一般的な習い事

# 2．月謝・交通手段・移動にかかる時間

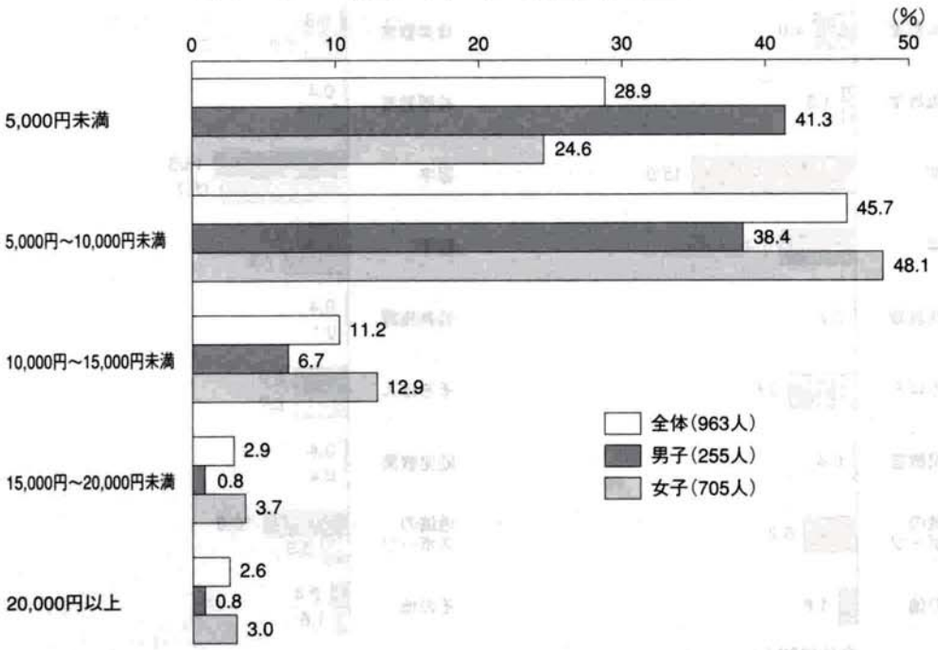
**◆月謝は1万円未満が多い（図1－6）**

最もやっていてよかったと思う一般的な習い事の月謝は「5,000円未満」28.9％、「5,000円～10,000円未満」45.7％、「10,000円～15,000円未満」11.2％、「15,000円～20,000円未満」2.9％、「20,000円以上」2.6％で、10,000円未満が7割以上を占めている。また、月謝を男女別に見ると、女子の方が高い金額を払っていることがわかる。「5,000円未満」（一番安い層）は男子の数値が高く、5,000円以上の金額になると、逆転して女子の割合が高くなる。5,000円以上で一番差が大きいのは、「5,000円～10,000円未満」で、女子が10ポイントほど男子を上回っていた。女子は、楽器やバレエ、語学教室など比較的お金のかかる習い事をしているため、このような差が出ていると思われる。

**◆教室への交通手段は自転車（図1－7）**

教室へ行くために使用した交通手段すべてに○をしてもらったところ、1位「自転車」46.5％、2位「徒歩」39.1％、3位「自家用車」15.3％、4位「電車・バス」14.6％の順となった。男女で差が大きいのは、自転車と自家用車で、自転車は男子、自家用車は女子の方が多かった。自家用車を使用するということは、親が送り迎えをしているということであり、女子をもつ保護者がいかに子どもの安全面に配慮しているかがわかる。

**図1－6　一般的な習い事 月謝（全体・性別）**

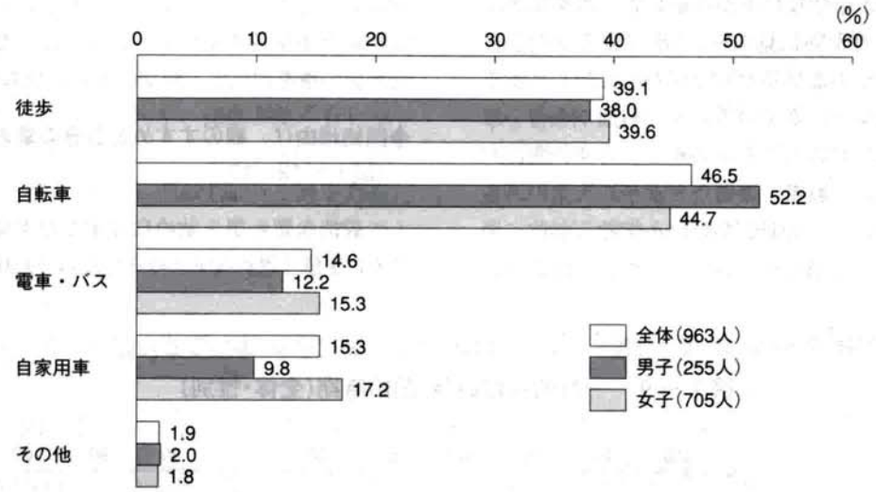





**◆教室から家までの時間数は20分未満（図1－8）**

次に、教室から家までの移動時間をたずねたところ（「家から教室まで」ではなく、「教室から家まで」の時間数を聞いたのは、学校から教室へ直行する場合も考えられるため）、「10分未満」27.7％、「10分～20分未満」41.8％、「20分～30分未満」11.8％、「30分～40分未満」9.4％、「40分以上」3.8％だった。ほぼ7割の子が20分未満で教室から帰宅していることがわかる。男女別に見てもあまり差はなく、「40分以上」で女子の方が3ポイント高い程度だった。

**図1－7　一般的な習い事 教室への交通手段（全体・性別）（複数回答）**



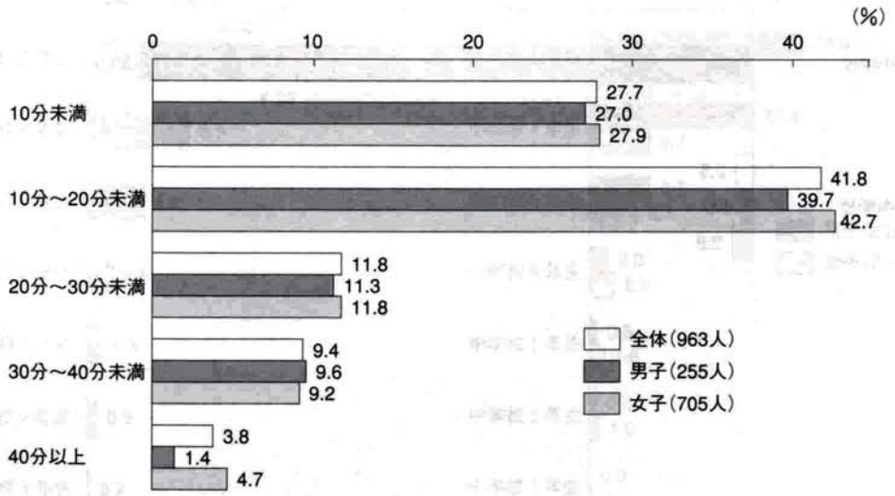


**図1－8　一般的な習い事 教室から家までの時間数（全体・性別）**